

年 月 日

御中

工事名

再生骨材 試験報告書

藤コンクリート株式会社
産業廃棄物中間処理場

〒097-0014 稚内市新光町1825番地2

TEL 0162-33-2700

FAX 0162-73-6603

No. _____

No. _____

令和 年 月 日

殿

稚内市新光町骨材試験を完了致しましたので御報告致します。

— 受 注 者 —

— 試 験 機 関 —

建設業登録(第 845号)

地質調査業登録(第 331号)

建設コンサルタント登録(第 5655号)

大地コンサルタント株式会社

代表取締役
社 長 千 葉 新 次

旭 川 市 4 条 西 2 丁 目 1 番 1 2 号

TEL (0166) 22-7343

FAX (0166) 22-9333

※ 報告書番号及び内容が原本と一致しないものは無効とします。

路盤材料試験総括適否表

藤コンクリート 株式会社 殿

採取月日 令和5年4月8日

報告月日 令和5年4月22日

試料名	アスファルト再生骨材 80~0mm		
規 格	試 験 値	適 否	
フルイ分け試験	下図による範囲内	5.71	○
規 格	試 験 値	適 否	
破砕面の判定	—	—	—
洗い試験 0.075mmフルイ 通過量 (4.75mm以下) %	15 %以下	8.55	○
最大乾燥密度の測定 g/cm ³	—	1.965	—
かさ比重	—	—	—

試料名	/		
規 格	試 験 値	適 否	
洗い試験 0.075mmフルイ 通過量 (4.75mm以下) %			

○ : 合格

× : 不合格

路盤材料試験一覧表

No 229456

藤コンクリート 株式会社

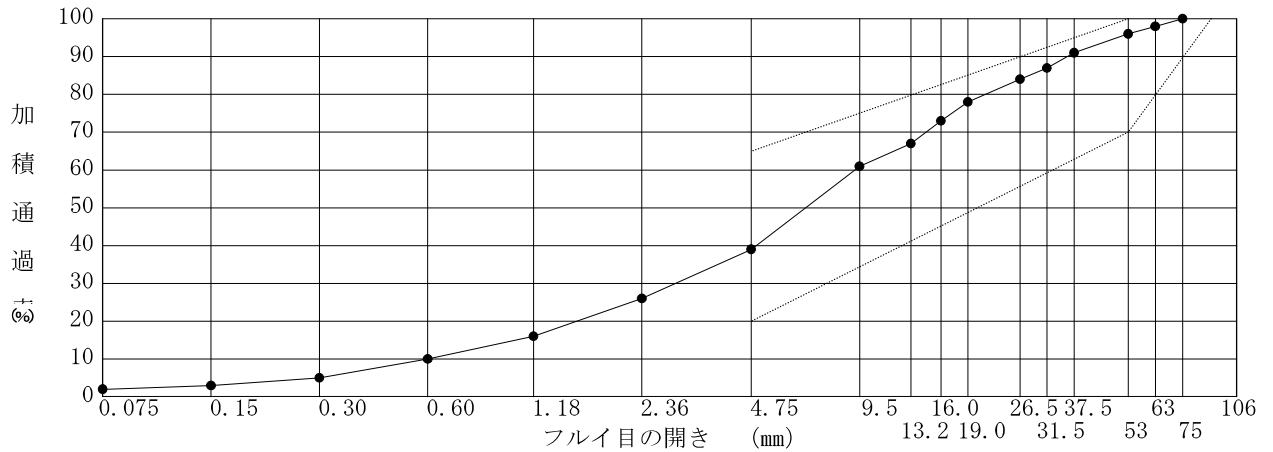
殿

試料 アスファルト再生骨材 80~0mm

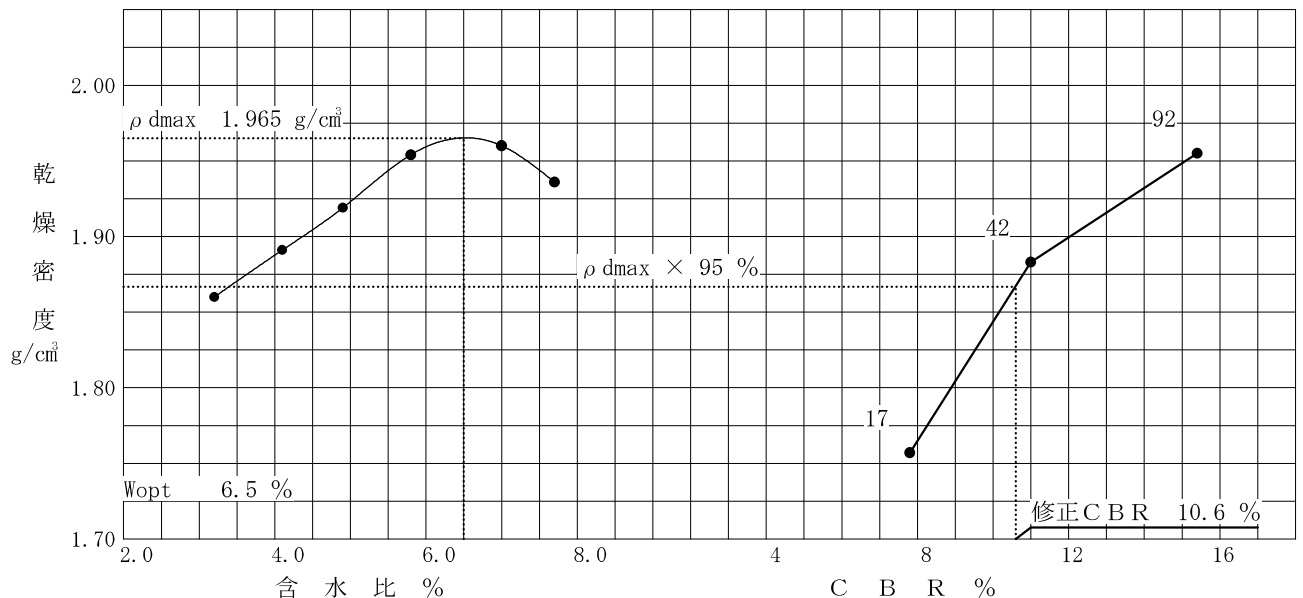
産地 稚内市新光町

令和 5年 4月 22日

フルイ分け試験	舗装試験法便覧	粗粒率	5.71
---------	---------	-----	------



洗い試験	開発土木研究所 付4	全量に対する 0.075mm通過率	3.46	%
		4.75mm以下に対する 0.075mm通過率	8.55	%
密度・吸水率試験	JIS A 1110	表乾密度	2.419	g/cm ³
		絶乾密度	2.365	g/cm ³
		吸水率	2.27	%
すりへり試験	JIS A 1121・5001	すりへり減量	-----	%
安定性試験	JIS A 1122	損失量	-----	%
修正CBR試験	舗装試験法便覧	修正CBR	10.6	%
		最適含水比	6.5	%
		最大乾燥密度	1.965	g/cm ³
単位容積質量試験	JIS A 1104	単位容積質量	1503	kg/m ³
		空隙率	36.5	%
PI試験	JIS A 1205	塑性指数	NP	
凍上試験	道路土工要綱	凍結様式	1	
		凍上率	10.7	%



開発土木研究所 付4	骨材の洗い試験		報告用紙	
試料名 アスファルト再生骨材 80~0mm			試験期日	令和 5年 4月 11日
			試験者名	稲垣 憲一
測定番号	1	2	3	
A 洗う前の乾燥質量 (g)	5468	5421		
B 洗った後4.75mmフルイにとどまったものの乾燥質量 (g)	3292	3199		
C 洗った後4.75mmフルイを通過し0.075mmフルイにとどまったものの乾燥質量 (g)	1989	2033		
0.075mmフルイを通過した乾燥質量 A - (B + C) (g)	187	189		
(1) 75μを通過する量の全量に対する百分率 $\frac{A - (B + C)}{A} \times 100$	3.42	3.49		
平均値 (%)	3.46			
(2) 0.075mmフルイを通過する量の4.75mmフルイを通過する量に対する百分率 $\frac{A - B - C}{A - B} \times 100$ (%)	8.59	8.51		
平均値 (%)	8.55			

JIS A 1104	骨材の単位容積質量試験及び実績率試験		報告用紙	
試料名 アスファルト再生骨材 80~0mm			試験期日	令和 5年 4月 11日
			試験者名	稲垣 憲一
測定番号	1	2	備考	
① 容器の容積 (m³)	0.030	0.030	材料の状態 絶乾状態 試料の詰め方 ジッキング	
② 試料と水と容器の質量 (Kg)	52.400	52.100		
③ 容器質量 (Kg)	7.150	7.150		
④ 試料質量 ②-③ (Kg)	45.250	44.950		
⑤ $\frac{\text{容器中の試料と水との質量}}{\text{容器の容積}}$ $\frac{\text{④}}{\text{①}}$ (Kg/m³)	1508	1498		
⑥ 含水量測定のための試料の乾燥前の質量 (g)	0	0		
⑦ 含水量測定のための試料の乾燥後の質量 (g)	0	0		
⑧ 単位容積質量 ⑤または⑤× $\frac{\text{⑦}}{\text{⑥}}$ (Kg/m³)	1508	1498		
⑨ 平均値 (Kg/m³)	1503			
⑩ 表乾比重	2.419			
⑪ 吸水率 (%)	2.27			
⑫ 実績率 $\frac{(\text{⑩} + 100) \times \text{⑨}}{\text{⑩} \times 1000}$ (%)	63.5			
⑬ 空隙率 100-⑫ (%)	36.5			

J I S A 1 1 1 0		粗骨材の密度および吸水率試験			報 告 用 紙	
試料名 アスファルト再生骨材 8 0 ~ 0 mm				試験期日	令和 5年4月11日	
				試験者名	稲垣 憲一	
				試験温度	20	
測 定 番 号		1	2	3		
① 試験温度における水密度 (g/cm ³)		0.99820				
② 表面乾燥試料質量 (g)		4434.0	4469.1			
③ 水中試料質量 (g)		2605.8	2623.5			
④ 表乾密度 $\frac{① \times ②}{② - ③}$ (g/cm ³)		2.421	2.417			
平 均 値		2.419				
⑤ 乾燥試料質量 (g)		4335.9	4369.4			
⑥ 吸水率 $\frac{② - ⑤}{⑤} \times 100$ (%)		2.26	2.28			
平 均 値 (%)		2.27				
⑦ 絶乾密度 $\frac{① \times ⑤}{② - ③}$ (g/cm ³)		2.367	2.363			
平 均 値		2.365				見掛密度 (2.500)

J I S A 5 0 0 1		粗骨材のすりへり試験			報 告 用 紙	
試料名 _____				試験期日		
				試験者名		
粒 径 (mm)	質量百分率 (%)	粒度区分	球 数 (個)	回 転 数 (回)	試験前の質量 (g)	
① 試験前の試料の全質量						
② 試験後1.70mmフルイに残った試料の質量 (g)						
③ スリへり損失質量 ① - ② (g)						
④ スリへり減量 $\frac{③}{①} \times 100$ (%)						

	破 碎 面 の 判 定 試 験	報 告 用 紙				
試料名 _____	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">試験期日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>試験者名</td> <td></td> </tr> </table>		試験期日		試験者名	
試験期日						
試験者名						
測 定 番 号	1	2	3			
① 4.75mmふるいにとどまる試料質量 (g)						
② 破砕面を持つ試料質量 (g)						
③ 破砕面質量百分率 $\frac{②}{①} \times 100$ (%)						
④ 平 均 値 (%)						
判 定						
備 考	破砕面が30%以上の切込砂利とは、玉石又は砂利、切込砂利等を砕いたもので、4.75mmふるいに止まるもののうち、質量で30%以上が少なくとも一つの破砕面を持つものである。					

J I S A 1 2 0 5	骨 材 の P I 試 験	報 告 用 紙				
試料名 _____	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">試験期日</td> <td>5年 4月 15日</td> </tr> <tr> <td>試験者名</td> <td>稲垣 憲一</td> </tr> </table>		試験期日	5年 4月 15日	試験者名	稲垣 憲一
試験期日	5年 4月 15日					
試験者名	稲垣 憲一					
液 性 限 界 試 験	落 下 回 数					
液性限界LL%	塑性限界PI					
塑性限界PL%	塑性指数PI					
含水比%	含水比%					
No.	No.	No.				
落下回数	含水比%	含水比%				
含水比%	流動曲線					
1						
2						
3	N・P					
4						
5						
6						
液性限界LL%	塑性限界PL%	塑性指数PI				
備考 試料の調整方法などを記入する						

(%)

ω

水

比

JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験（測定）
------------------------	-------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 15日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm 試験者 稲垣 憲一

試験方法		E-b	土質名称				
試料の準備方法		乾燥法, 湿潤法	ランマー質量 kg	4.5	モ ー ル ド	内径 cm	15
試料の使用		繰返し法 , 非繰返し法	落下高さ cm	45		高さ ¹⁾ cm	12.50
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	92		容量 V cm ³	2209
	乾燥処理後 w_1 %	3.2	突固め層数 層	3		質量 m_1 g	6269
測定 No.		1	2	3	4		
(試料+モールド) 質量 m_2 g		10511	10619	10716	10836		
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		1.920	1.969	2.013	2.067		
平均含水比 w %		3.2	4.1	4.9	5.8		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.860	1.891	1.919	1.954		
含水比	容器 No.						
	m_a g	4242	4350	4447	4567		
	m_b g	4110	4179	4240	4317		
	m_c g						
	w %	3.2	4.1	4.9	5.8		
含水比	容器 No.						
	m_a g						
	m_b g						
	m_c g						
	w %						
測定 No.		5	6	7	8		
(試料+モールド) 質量 m_2 g		10902	10875				
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		2.097	2.085				
平均含水比 w %		7.0	7.7				
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.960	1.936				
含水比	容器 No.						
	m_a g	4633	4606				
	m_b g	4330	4277				
	m_c g						
	w %	7.0	7.7				
含水比	容器 No.						
	m_a g						
	m_b g						
	m_c g						
	w %						

特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$$

修 正 C B R 試 験

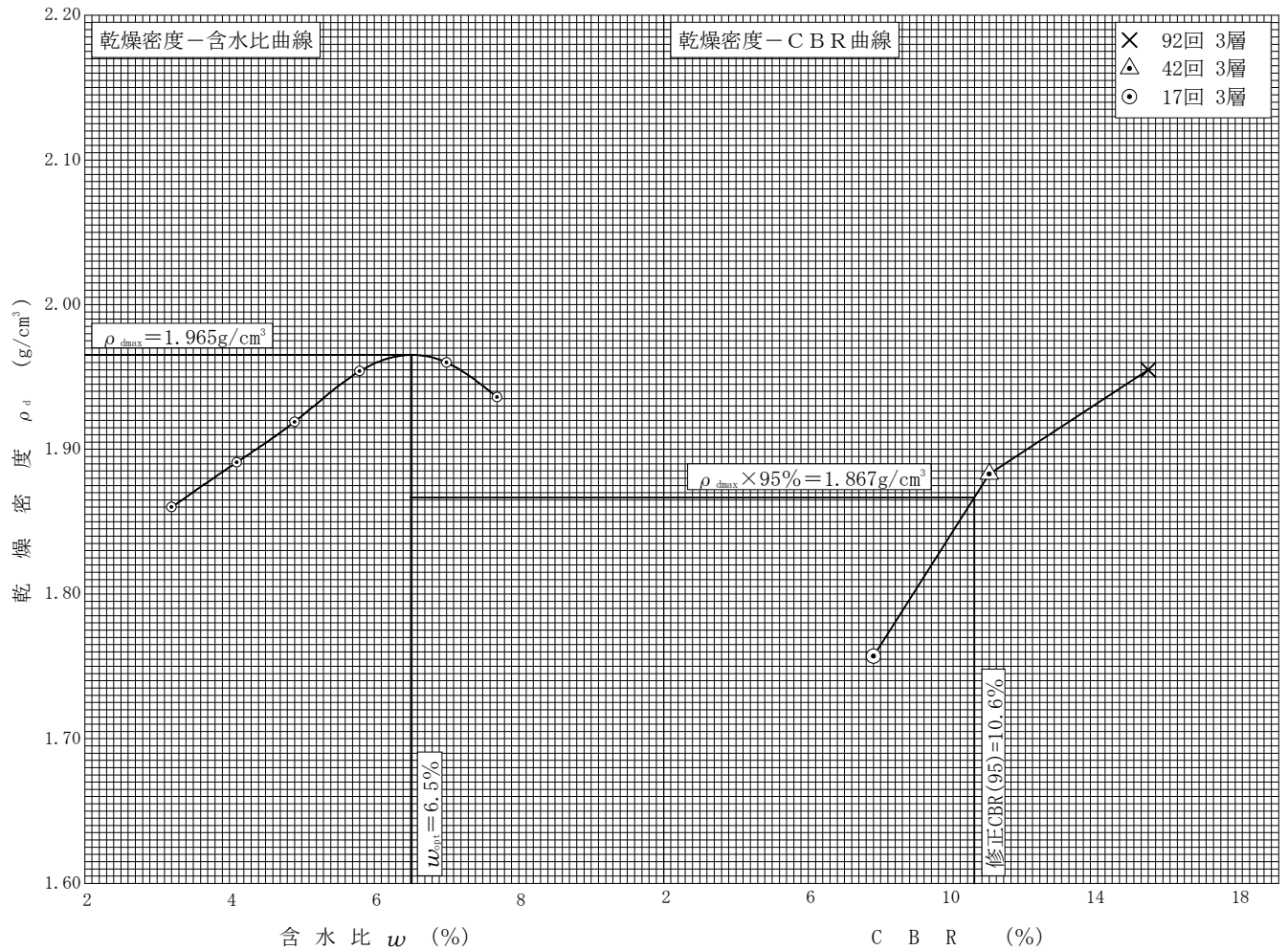
調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm

試験者 稲垣 憲一

突 固 め 回 数	92 (3 層)			42 (3 層)			17 (3 層)		
供 試 体 No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9
乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³	1.956	1.951	1.959	1.896	1.884	1.869	1.738	1.777	1.755
平 均 値 ρ_d g/cm ³	1.955			1.883			1.757		
貫入量2.5mmにおけるCBR %	10.7	9.9	14.9	11.0	7.3	6.4	4.3	8.1	5.7
平 均 値 %	11.8			8.2			6.0		
貫入量5.0mmにおけるCBR %	14.3	13.3	18.7	14.5	9.7	8.9	5.9	10.0	7.4
平 均 値 %	15.4			11.0			7.8		
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.965	締 固 め 度 %	95				
		最適含水比 w_{opt} %	6.5	修 正 C B R %	10.6				



特記事項

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)
------------------------	-------------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm 試験者 稲垣 憲一

試験方法	締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称				
突固め方法	E-b	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %				
試料準備	準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突固め回数 回/層	92	最適含水比 w_{opt} %	6.5		
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.965		
	試料調製後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5	
			高さ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209		
供試体 No.		1		2		3		
含水比	容器 No.							
	m_a g							
	m_b g							
	m_c g							
	w_1 %							
	平均値 w_1 %	6.4		6.4		6.4		
密度	(試料+モールド) 質量 $m_2^{2)}$ g	11110		10870		10951		
	モールド質量 $m_1^{2)}$ g	6513		6284		6347		
	湿潤密度 ρ_t g/cm ³	2.081		2.076		2.084		
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.956		1.951		1.959		
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
試験	(試料+モールド) 質量 $m_3^{2)}$ g	11159		10921		10999		
	膨張比 r_e %	0.000		0.000		0.000		
	湿潤密度 ρ'_t g/cm ³	2.103		2.099		2.106		
	乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.956		1.951		1.959		
	平均含水比 w' %	7.5		7.6		7.5		

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。
 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_t = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_3}{1 + r_e / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (貫入試験)	
------------------------	------------------	--

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm 試験者 稲垣 憲一

試験条件			水浸, 非水浸		貫入速度 mm/min			1.0		荷重板質量 kg		5			
養生条件			日空气中		荷重計 No.					貫入ピストンの断面積 cm ²		19.63			
			4日水浸		容量 kN			20		校正係数 $\frac{\text{MN/m}^2}{\text{目盛}}$ kN/目盛		1			
供試体 No.			1		供試体 No.			2		供試体 No.		3			
貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm		荷重強さ, 荷重			
読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	
1	2				1	2				1	2				
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
0.50	0.50	0.50	0.28	0.28	0.50	0.50	0.50	0.25	0.25	0.50	0.50	0.50	0.42	0.42	
1.00	1.00	1.00	0.56	0.56	1.00	1.00	1.00	0.50	0.50	1.00	1.00	1.00	0.83	0.83	
1.50	1.50	1.50	0.85	0.85	1.50	1.50	1.50	0.76	0.76	1.50	1.50	1.50	1.22	1.22	
2.00	2.00	2.00	1.15	1.15	2.00	2.00	2.00	1.04	1.04	2.00	2.00	2.00	1.61	1.61	
2.50	2.50	2.50	1.44	1.44	2.50	2.50	2.50	1.32	1.32	2.50	2.50	2.50	1.99	1.99	
3.00	3.00	3.00	1.75	1.75	3.00	3.00	3.00	1.58	1.58	3.00	3.00	3.00	2.35	2.35	
4.00	4.00	4.00	2.32	2.32	4.00	4.00	4.00	2.13	2.13	4.00	4.00	4.00	3.08	3.08	
5.00	5.00	5.00	2.85	2.85	5.00	5.00	5.00	2.65	2.65	5.00	5.00	5.00	3.72	3.72	
7.50	7.50	7.50	4.11	4.11	7.50	7.50	7.50	3.92	3.92	7.50	7.50	7.50	5.05	5.05	
10.00	10.00	10.00	5.12	5.12	10.00	10.00	10.00	4.88	4.88	10.00	10.00	10.00	6.11	6.11	
12.50					12.50					12.50					
貫入試験後の含 水比	容器No.				貫入試験後の含 水比	容器No.				貫入試験後の含 水比	容器No.				
	m_a g	1820.3				m_a g	1648.2				m_a g	1530.3			
	m_b g	1704.1				m_b g	1544.5				m_b g	1436.7			
	m_c g	112.6				m_c g	143.3				m_c g	171.4			
	w_2 %	7.3				w_2 %	7.4				w_2 %	7.4			
	平均値 w_2 %		7.3			平均値 w_2 %		7.4			平均値 w_2 %		7.4		

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (室内試験結果)
------------------------	--------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 5年 4月 20日

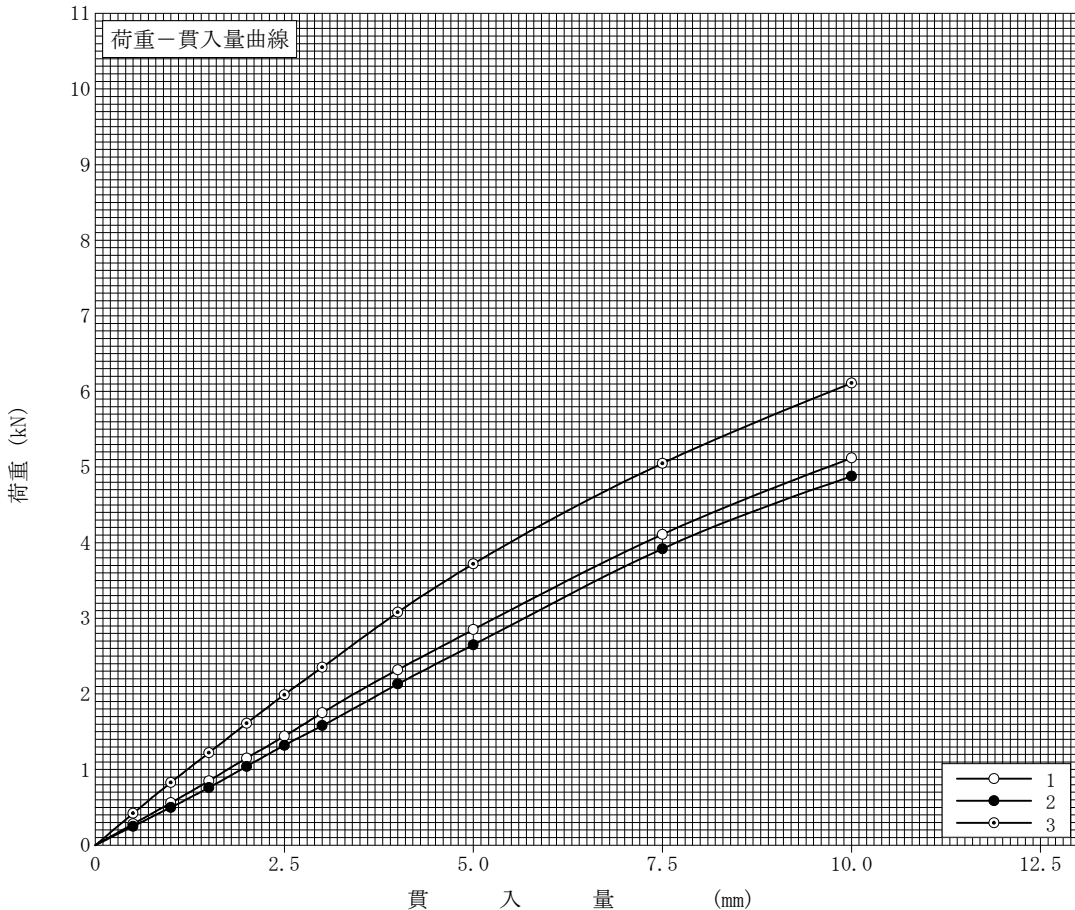
試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験方法	締め固め土, 乱さない	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E-b	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突固め回数	回/層	92	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	6.5
養生条件	日空气中 4日水浸	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³
			高さ ¹⁾	cm	12.5	

供試体 No.		1	2	3	
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	6.4	6.4	6.4
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.956	1.951	1.959
	後	膨張比 r_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	7.5	7.6	7.5
		乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.956	1.951	1.959
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		7.3	7.4	7.4
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		10.7	9.9	14.9
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		14.3	13.3	18.7
	C B R %		14.3	13.3	18.7

平均 C B R %
15.4



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]

[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
荷重		
供試体 No.1	1.44	2.85
供試体 No.2	1.32	2.65
供試体 No.3	1.99	3.72
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)
------------------------	-------------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm 試験者 稲垣 憲一

試験方法	締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称				
突固め方法	E-b	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %				
試料準備	準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数 回/層	42	最適含水比 w_{opt} %	6.5		
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.965		
	試料調製後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5	
			高さ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209		
供試体 No.		4		5		6		
含水比	容器 No.							
	m_a g							
	m_b g							
	m_c g							
	w_1 %							
	平均値 w_1 %	6.4		6.4		6.4		
密度	(試料+モールド) 質量 m_2 g	10784		10849		10892		
	モールド質量 m_1 g	6328		6421		6499		
	湿潤密度 ρ_t g/cm ³	2.017		2.005		1.989		
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.896		1.884		1.869		
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	(試料+モールド) 質量 m_3 g	10839		10903		10950		
	膨張比 r_e %	0.000		0.000		0.000		
	湿潤密度 ρ'_t g/cm ³	2.042		2.029		2.015		
	乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.896		1.884		1.869		
	平均含水比 w' %	7.7		7.7		7.8		

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。
 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_t = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_3}{1 + r_e / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (貫入試験)
------------------------	------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm 試験者 稲垣 憲一

試験条件			水浸, 非水浸		貫入速度 mm/min			1.0		荷重板質量 kg		5			
養生条件			日空气中		荷重計 No.					貫入ピストンの断面積 cm ²		19.63			
			4 日水浸		容量 kN			20		校正係数 $\frac{\text{MN/m}^2/\text{目盛}}{\text{kN/目盛}}$		1			
供試体 No.			4		供試体 No.			5		供試体 No.		6			
貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm		荷重強さ, 荷重			
読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	
1	2				1	2				1	2				
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
0.50	0.50	0.50	0.30	0.30	0.50	0.50	0.50	0.20	0.20	0.50	0.50	0.50	0.18	0.18	
1.00	1.00	1.00	0.60	0.60	1.00	1.00	1.00	0.40	0.40	1.00	1.00	1.00	0.34	0.34	
1.50	1.50	1.50	0.89	0.89	1.50	1.50	1.50	0.62	0.62	1.50	1.50	1.50	0.51	0.51	
2.00	2.00	2.00	1.17	1.17	2.00	2.00	2.00	0.80	0.80	2.00	2.00	2.00	0.68	0.68	
2.50	2.50	2.50	1.48	1.48	2.50	2.50	2.50	0.98	0.98	2.50	2.50	2.50	0.86	0.86	
3.00	3.00	3.00	1.80	1.80	3.00	3.00	3.00	1.19	1.19	3.00	3.00	3.00	1.05	1.05	
4.00	4.00	4.00	2.39	2.39	4.00	4.00	4.00	1.58	1.58	4.00	4.00	4.00	1.41	1.41	
5.00	5.00	5.00	2.89	2.89	5.00	5.00	5.00	1.93	1.93	5.00	5.00	5.00	1.77	1.77	
7.50	7.50	7.50	4.05	4.05	7.50	7.50	7.50	2.75	2.75	7.50	7.50	7.50	2.48	2.48	
10.00	10.00	10.00	4.97	4.97	10.00	10.00	10.00	3.47	3.47	10.00	10.00	10.00	3.09	3.09	
12.50					12.50					12.50					
貫入試験後の含 水比	容器No.				貫入試験後の含 水比	容器No.				貫入試験後の含 水比	容器No.				
	m_a g	1648.9				m_a g	1523.3				m_a g	1498.9			
	m_b g	1545.1				m_b g	1429.6				m_b g	1400.8			
	m_c g	179.3				m_c g	180.6				m_c g	110.0			
	w_2 %	7.6				w_2 %	7.5				w_2 %	7.6			
	平均値 w_2 %		7.6			平均値 w_2 %		7.5			平均値 w_2 %		7.6		

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (室内試験結果)
------------------------	--------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 5年 4月 20日

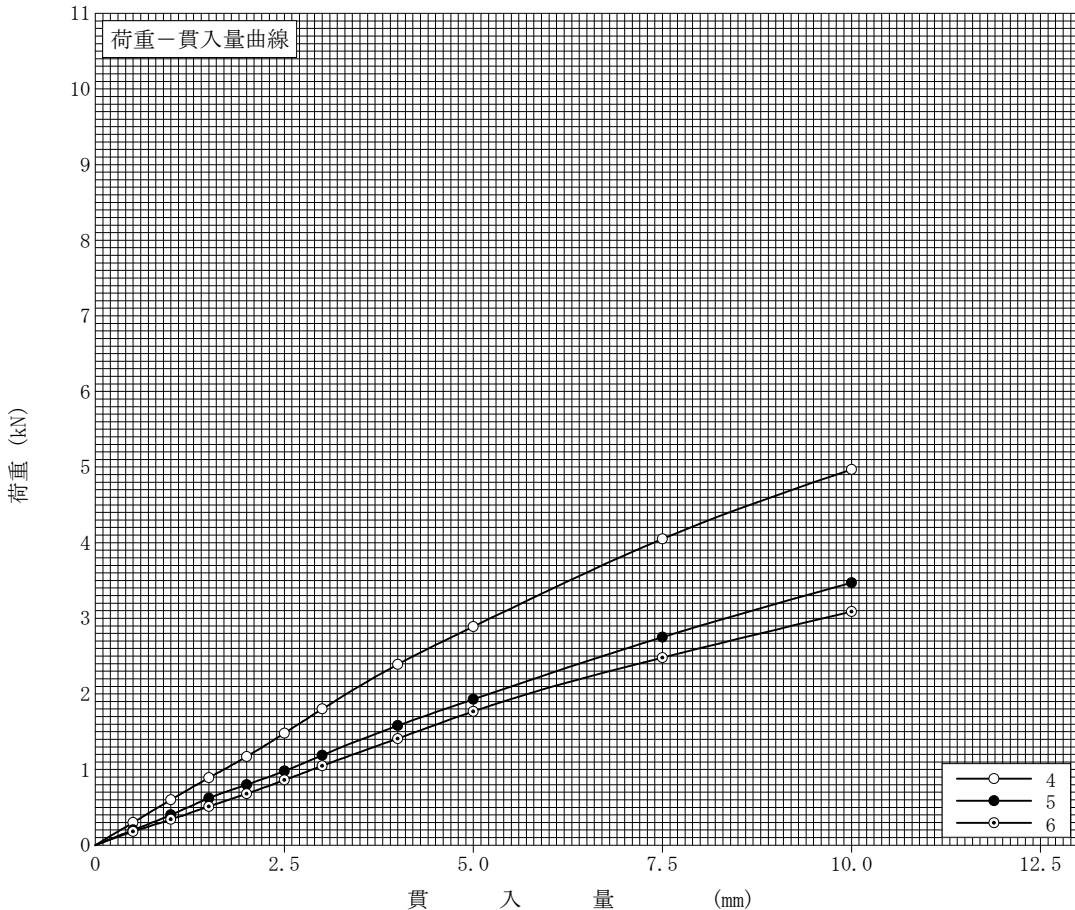
試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験方法	締め固め土、 乱さない 主	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E-b	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法 , 空気乾燥法	突固め回数	回/層	42	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	6.5
養生条件	日空气中 4日水浸	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³
			高さ ¹⁾	cm	12.5	

供試体 No.		4	5	6
吸水膨張試験	前			
	含水比 w_1 %	6.4	6.4	6.4
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.896	1.884	1.869
	後			
膨張比 r_e %	0.000	0.000	0.000	
平均含水比 w' %	7.7	7.7	7.8	
乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.896	1.884	1.869	
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %	7.6	7.5	7.6
	貫入量2.5mmにおけるCBR%	11.0	7.3	6.4
	貫入量5.0mmにおけるCBR%	14.5	9.7	8.9
	C B R %	14.5	9.7	8.9

平均 C B R %
11.0



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]

[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
荷重		
供試体 No.4	1.48	2.89
供試体 No.5	0.98	1.93
供試体 No.6	0.86	1.77
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)
------------------------	-------------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm 試験者 稲垣 憲一

試験方法	締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称				
突固め方法	E-b	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %				
試料準備	準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突固め回数 回/層	17	最適含水比 w_{opt} %	6.5		
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.965		
	試料調製後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5	
			高さ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209		
供試体 No.		7		8		9		
含水比	容器 No.							
	m_a g							
	m_b g							
	m_c g							
	w_1 %							
平均値 w_1 %		6.4		6.4		6.4		
密度	(試料+モールド) 質量 m_2 g	10613		10736		10542		
	モールド質量 m_1 g	6528		6559		6417		
	湿潤密度 ρ_t g/cm ³	1.849		1.891		1.867		
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.738		1.777		1.755		
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
試験	(試料+モールド) 質量 m_3 g	10674		10794		10603		
	膨張比 r_e %	0.000		0.000		0.000		
	湿潤密度 ρ'_t g/cm ³	1.877		1.917		1.895		
	乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.738		1.777		1.755		
	平均含水比 w' %	8.0		7.9		8.0		

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。
 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_t = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (貫入試験)	
------------------------	------------------	--

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm 試験者 稲垣 憲一

試験条件			水浸, 非水浸		貫入速度 mm/min			1.0		荷重板質量 kg		5		
養生条件			日空气中		荷重計 No.					貫入ピストンの断面積 cm ²		19.63		
			4日水浸		容量 kN			20		校正係数 $\frac{\text{MN/m}^2}{\text{目盛}}$ kN/目盛		1		
供試体 No.			7		供試体 No.			8		供試体 No.		9		
貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm		荷重強さ, 荷重		
読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN
1	2				1	2				1	2			
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.50	0.50	0.50	0.13	0.13	0.50	0.50	0.50	0.24	0.24	0.50	0.50	0.50	0.17	0.17
1.00	1.00	1.00	0.24	0.24	1.00	1.00	1.00	0.47	0.47	1.00	1.00	1.00	0.30	0.30
1.50	1.50	1.50	0.35	0.35	1.50	1.50	1.50	0.68	0.68	1.50	1.50	1.50	0.46	0.46
2.00	2.00	2.00	0.47	0.47	2.00	2.00	2.00	0.88	0.88	2.00	2.00	2.00	0.60	0.60
2.50	2.50	2.50	0.58	0.58	2.50	2.50	2.50	1.09	1.09	2.50	2.50	2.50	0.76	0.76
3.00	3.00	3.00	0.70	0.70	3.00	3.00	3.00	1.29	1.29	3.00	3.00	3.00	0.91	0.91
4.00	4.00	4.00	0.94	0.94	4.00	4.00	4.00	1.67	1.67	4.00	4.00	4.00	1.20	1.20
5.00	5.00	5.00	1.17	1.17	5.00	5.00	5.00	1.99	1.99	5.00	5.00	5.00	1.47	1.47
7.50	7.50	7.50	1.59	1.59	7.50	7.50	7.50	2.67	2.67	7.50	7.50	7.50	2.08	2.08
10.00	10.00	10.00	1.90	1.90	10.00	10.00	10.00	3.18	3.18	10.00	10.00	10.00	2.58	2.58
12.50					12.50					12.50				
貫入試験後の含 水比	容器No.				貫入試験後の含 水比	容器No.				貫入試験後の含 水比	容器No.			
	m_a g	1765.4				m_a g	1612.7				m_a g	1775.4		
	m_b g	1646.9				m_b g	1504.9				m_b g	1655.4		
	m_c g	127.6				m_c g	123.5				m_c g	136.8		
	w_2 %	7.8				w_2 %	7.8				w_2 %	7.9		
平均値 w_2 %		7.8		平均値 w_2 %		7.8		平均値 w_2 %		7.9				

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (室内試験結果)
------------------------	--------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社

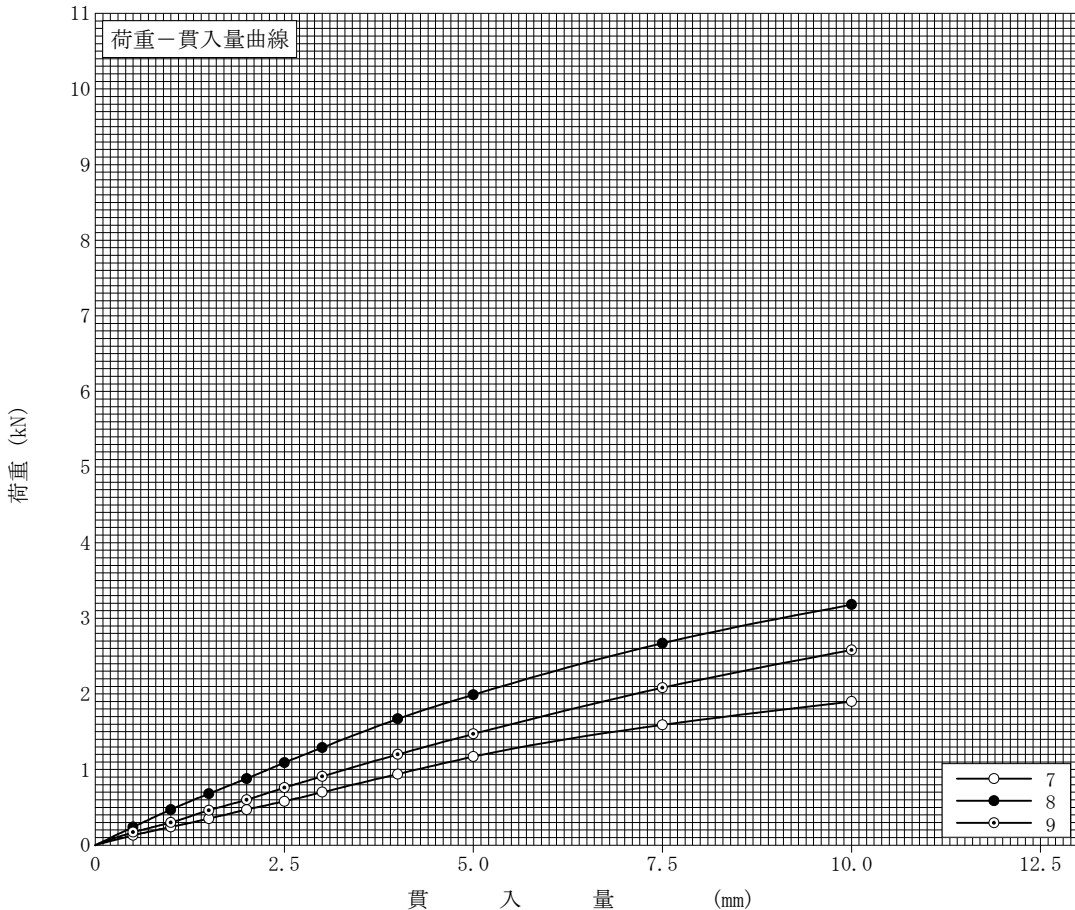
試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験方法	締め固め土、乱さない	ランマー質量	kg	4.5	土質名称			
突固め方法	E-b	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %			
試料の準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数	回/層	17	自然含水比 w_n %			
試験条件	水浸、非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	6.5		
養生条件	日空气中	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³		
	4日水浸		高さ ¹⁾	cm	12.5			
供試体 No.		7		8		9		
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	6.4		6.4		6.4	
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.738		1.777		1.755	
	後	膨張比 r_e %	0.000		0.000		0.000	
		平均含水比 w' %	8.0		7.9		8.0	
		乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.738		1.777		1.755	
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		7.8		7.8		7.9	
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		4.3		8.1		5.7	
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		5.9		10.0		7.4	
	C B R %		5.9		10.0		7.4	

平均 C B R %
7.8



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]

[1kN ≒ 102kgf]

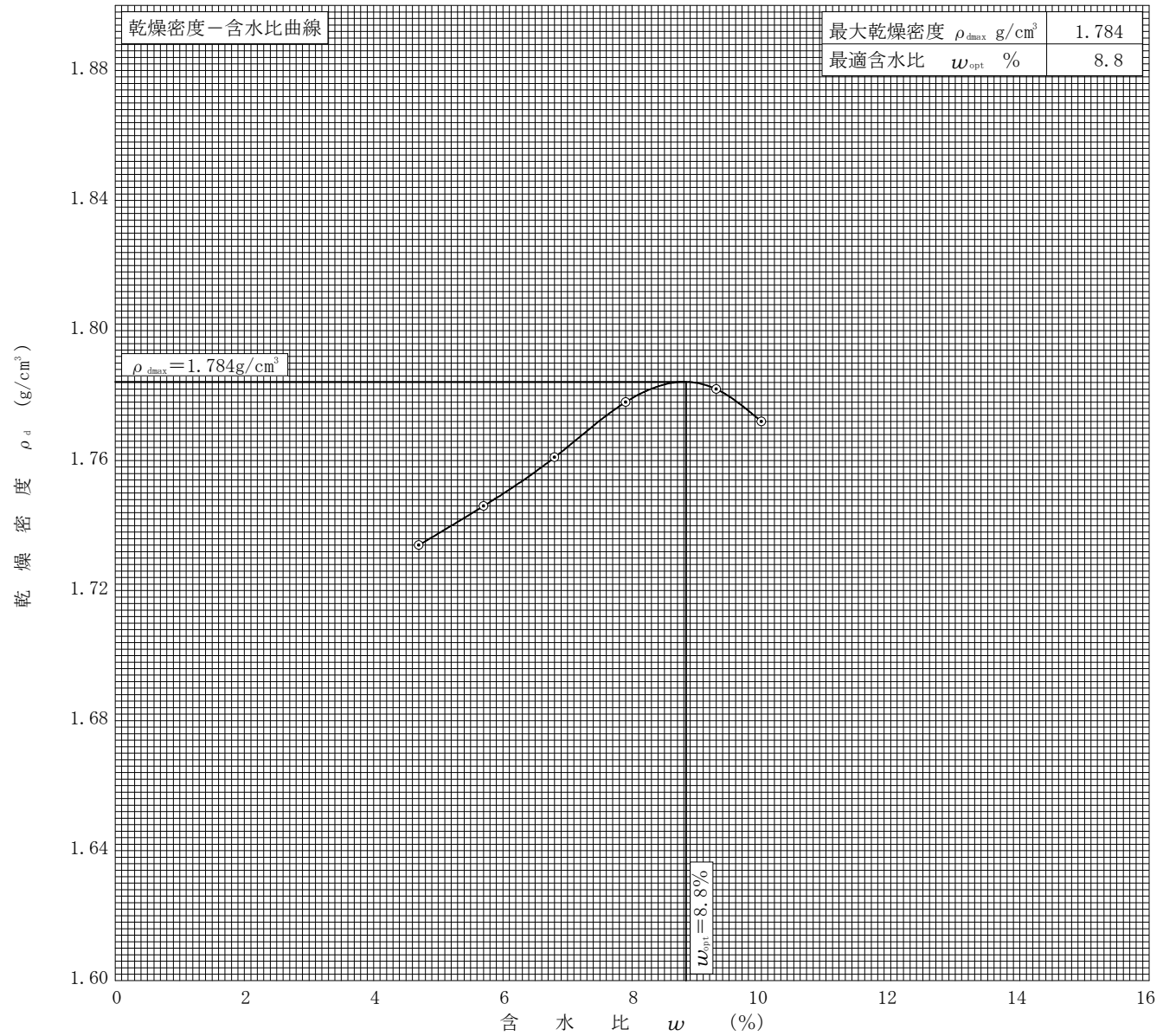
貫入量 mm	2.5	5.0
荷重		
供試体 No.7	0.58	1.17
供試体 No.8	1.09	1.99
供試体 No.9	0.76	1.47
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験 (締固め特性)
------------------------	-----------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 14日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm (5mm以下の試料) 試験者 稲垣 憲一

試験方法	A-c		土質名称					
試料の準備方法	乾燥法, 湿潤法		ランマー質量 kg	2.5	土粒子の密度 ρ_s g/cm ³			
試料の使用方法	繰返し法, 非繰返し法		落下高さ cm	30	試料調製前の最大粒径 mm			
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	25	モールド	内径 cm	10	
	乾燥処理後 w_1 %		突固め層数 層	3		高さ ¹⁾ cm	12.73	
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %	10.0	9.3	7.9	6.8	5.7	4.7		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.772	1.782	1.778	1.761	1.746	1.734		



特記事項 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
 ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dsat} = \frac{\rho_w}{\rho_w/\rho_s + w/100}$$

JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験（測定）
------------------------	-------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 14日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm (5mm以下の試料) 試験者 稲垣 憲一

試験方法		A-c	土質名称				
試料の準備方法		乾燥法, 湿潤法	ランマー質量 kg	2.5	モ ー ル ド	内径 cm	10
試料の使用		繰返し法, 非繰返し法	落下高さ cm	30		高さ ¹⁾ cm	12.73
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	25		容量 V cm ³	1000
	乾燥処理後 w_1 %		突固め層数 層	3		質量 m_t ²⁾ g	1774
測定 No.		1	2	3	4		
(試料+モールド) 質量 m_z ²⁾ g		3723	3722	3692	3655		
湿潤密度 ρ_s g/cm ³		1.949	1.948	1.918	1.881		
平均含水比 w %		10.0	9.3	7.9	6.8		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.772	1.782	1.778	1.761		
含 水 比	容器 No.						
	m_a g	1949	1948	1918	1881		
	m_b g	1772	1782	1778	1761		
	m_c g						
	w %	10.0	9.3	7.9	6.8		
比	容器 No.						
	m_a g						
	m_b g						
	m_c g						
	w %						
測定 No.		5	6	7	8		
(試料+モールド) 質量 m_z ²⁾ g		3620	3589				
湿潤密度 ρ_s g/cm ³		1.846	1.815				
平均含水比 w %		5.7	4.7				
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.746	1.734				
含 水 比	容器 No.						
	m_a g	1846	1815				
	m_b g	1746	1734				
	m_c g						
	w %	5.7	4.7				
比	容器 No.						
	m_a g						
	m_b g						
	m_c g						
	w %						

特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$$

凍上試験結果報告用紙


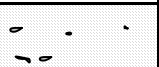
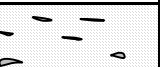

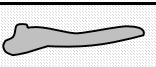
調査名 藤コンクリート 株式会社

試料名 アスファルト再生骨材80~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験年月日 令和5年4月15日~4月22日

凍結様式

番号	1	2	3	4	5
様式	コンクリート状凍結	微細霜降状を含む コンクリート状凍結	微細霜降状凍結	霜降状凍結	霜柱状凍結
形状					
説明	氷晶がまったく認められない	一部に氷晶がこまかく入っている	氷晶がこまかく切れぎれに入っている	1~2mm厚程度の氷晶が入っている	純霜柱の発達したもの

判定

番号	凍結様式	凍上率	判定
1	コンクリート状凍結(氷粒散在を含む)	20%未満	合格
		20%以上	要注意
2	部分的な極微細霜降状凍結を含むコンクリート状凍結	20%未満	要注意
		20%以上	不合格
3	微細霜降、霜柱氷層等明らかに氷晶分離の傾向ある凍結	凍上率の大きさに関係なく	不合格
4			
5			

注: 要注意のものは、わずかの凍上も許せない場合には使用してはならない。構造物の性質によって多少の凍上を許すことのできるものは、土質試験結果および地中水の状態などを考慮し合否を決定する。

試験結果

モールド番号	1	2	3	平均
スケッチ				
凍結様式	1	1	1	
凍上率%	10.3	11.1	10.6	10.7
判定	合格	合格	合格	

凍上試験データシート

調査名 藤コンクリート 株式会社
 試験料名 アスファルト再生骨材80~0mm
 試験年月日 令和5年4月15日~4月22日
 試験条件 冷却温度 -4°C 水中温度 3°C
 供試体寸法 $L=3.0\text{cm}$ $\phi 8.0\text{cm}$ $V=150.8\text{cm}^3$

モールド番号	1	2	3
供試体作成含水比 $W(\%)$	ma 724.5	ma 718.9	ma 738.5
	mb 674.3	mb 669.5	mb 687.8
	mc 103.5	mc 110.3	mc 112.8
	w= 8.8	w= 8.8	w= 8.8
供試体+モールド質量(g)	340.7	340.9	341.2
モールド質量 (g)	48.0	48.2	48.5
供試体質量 (g)	292.7	292.7	292.7
湿潤密度 $\rho_t(\text{g}/\text{cm}^3)$	1.941	1.941	1.941
乾燥密度 $\rho_d(\text{g}/\text{cm}^3)$	1.784	1.784	1.784
吸水後全質量 (g)	345.6	346.3	346.4
吸水質量 (g)	4.9	5.4	5.2
凍結後全質量 (g)	350.8	352.2	352.0
凍結後吸水質量(g)	5.2	5.9	5.6
凍結後含水比 (%)	ma 301.6	ma 303.6	ma 296.0
	mb 279.5	mb 281.3	mb 274.6
	mc 105.4	mc 111.4	mc 108.6
	w= 12.7	w= 13.1	w= 12.9
凍上量 (mm)	3.08	3.33	3.19
凍上率 (%)	10.3	11.1	10.6
凍結様式	1	1	1



凍上試験

アスファルト再生骨材80-0

試験状況

2023-04



アスファルト再生骨材80~0mm
「土の凍上試験」凍上後No. 1
R5. 4.

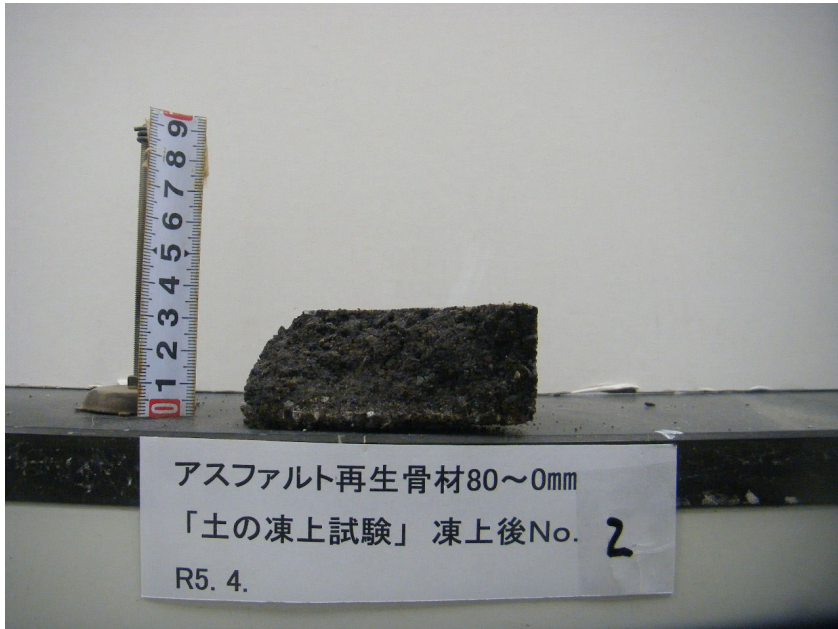
凍上試験

アスファルト再生骨材80-0

供試体状況

凍上後供試体No.1

2023-04



アスファルト再生骨材80~0mm
「土の凍上試験」凍上後No. 2
R5. 4.

凍上試験

アスファルト再生骨材80-0

供試体状況

凍上後供試体No.2

2023-04



アスファルト再生骨材80~0mm
「土の凍上試験」凍上後No. 3
R5. 4.

凍上試験

アスファルト再生骨材80-0

供試体状況

凍上後供試体No.3

2023-04